

グランドゼロ

GROUND
ZERO JCF

93 秋
2012年10月26日 発行

- 福島支援
JCFの取り組み
- チェルノブイリ
放射能と妊娠（抜粋日本語訳）



JCF

打ち捨てられた菜園のニンジン一つ

訳・神谷さだ子

フラート・オクジャワ（1924～1979）

僕たちは座っている、若い歩兵たち
後ろに――朽ちた農家

戦いはゆつくり後退している

隊長は僕たちに眠りを許可する

そしてその時

（どこからともなく、きつと僕の飢えから）
文字通り、一人のさびしい花嫁が
僕の前にいた

僕は隣人たちにうなずく

たくさんの口に

少なすぎる ニンジン

僕たちは眠っている、夢を見ている？

炎の中で枝がはじける音がしている？

……赤カブから濃い血が流れ、
玉ねぎははかない衣装を取り崩す

10本の指

まさに10の赤カブ

一つのニンジン料理の上にある

しかしながら、僕たちは何も煮炊きしなかった
赤カブは鮮紅色にならず、玉ねぎはおいなく
僕たちは兄弟のようにニンジンに分けた
それは、歯の間で割ける

戦争が続き、川のように血が流れ……

炸裂する戦いで中隊は死滅した

おお自然よ、まさに母は、ニンジン一つで僕たちを養った

おそらく無難にしのいだ中隊は

もしも この最後の激戦のときにも

お前の一つの愛で、おお自然よ、

まさに母が僕たちを養ったように！

目次

福島支援

JCFの取り組み

JCF はこれからも福島の子どもたちを守っていきます
 <鎌田 實> 6

ふくしま・うた語りに寄せて
 <増田美保子> 12

2012 年度 JCF 通常総会 14

郡山でも積算線量計と線量計貸与を始めました
 <横内香苗> 18

福島原発被災者支援に寄せて <谷田部裕子> 19

甲状腺への影響を心配する現状に対応するために21
 「チェルノブイリ・放射能と妊娠」(抜粋日本語訳)24
 給食測定についてお母さんとの話し合い

<中澤啓子> 29

～福島被災者がみたチェルノブイリ～
 過去を知り・未来を見つめ・今を語ろう

<藤平理恵> 30

Team めとば活動報告 <浜崎竜太郎> 32

連載 & お知らせ

連載随筆「土に還る時間」 <宮尾 彰> 44

ベラルーシの食卓 46

モスクワ便り 47

振替用紙のメッセージから 48

ありがとうございました！ 50

「福島原発被災者支援募金」のお願い 53

Здравствуйте！(事務局広場) 54

カルチャーレビュー 56

インフォメーション 58

福島支援

J C F の取り組み



「ふくしま・うた語り」コンサートの打上会で加藤登紀子さんを囲んで

大天災におののいた私達は、身近な関係から東北とつながり、コミュニティ作りに参加していきたい。
人災に惑わされる私達は、錯綜する情報ではなく、隣人とのつながり確かめ合い、不安と怒りの根源を忘れずに前を向いていきたい。
「ふくしま・うた語り」は、やさしく語り、伝えている。

J C Fはこれからも
福島の子どもたちを守っていきます

鎌田 實（J C F理事長）



「ふくしま・うた語り 加藤登紀子チャリティーコンサート&鎌田實・いのちの講演会」が10月8日に松本市キッセイ文化ホール（長野県松本文化ホール）で行われました。

昨年はJ C F創立20周年だったので、拠点がある松本にお世話になった皆様をお招きしてイベントを行う予定でしたが、震災とともにJ C Fは福島の救援に動きだし、20周年イベントを行う余裕はありませんでした。

この度『ふくしま・うた語り』のCDを、J C F「がんばらないレベル」でリリースをしたこともあり、お世話になった加藤登紀子さんのコンサートを松本で開催しようということになりました。

福島を中心に、東北から長野県に約千人の方が避難してきていると聞き、この方達と大地震にあった栄村の方達もコンサートにご招待することにしました。

コンサート当日は、会の進行や受付を松商学園の生徒さんが担当。この日は同じ会場で幾つものイベントが重なったためコンサート開始前に駐車場は満杯。食品放射能測定を担当しているTeamめとばの学生さんと松本山雅F Cの事務局の皆さんが、駐車場係として誘導をがんばって下さいました。J C Fを応援して下さる方へのお礼のつもりでコンサートでしたが、たくさんの方のボランティアの方のお

力で、コンサートを運営することができました。

559人のお客様が来て下さいました。チケットを購入して下さった方、チケットを売るのに協力して下さいました方、ご招待したのに沢山のご寄付をして下さった方にも、厚く御礼を申し上げます。

僕は命の講演を45分間しました。

JCFが昨年の震災後すぐに福島県で活動を開始し、外部被曝の見える化がどんなに大事かをデータで示し（これは以前グラントゼロでもご報告しています）、その後の内部被曝の見える化について話しました。

コンサートが終わってからたくさんの人に「コンサートに来て良かった。詳しい話を聞くことができて良かった。こういう放射能の見える化が必要なんです」と、言われました。

もう少し詳しくゆっくりと聞きたかったという声が多かったので、内部被曝の実態の部分を抽出して、再度ご報告します。

2012年6月22日、福島県平田村の医療法人誠励会ひらた中央病院の横に、公益財団法人・震災復興支援放射能対策研究所ができた。

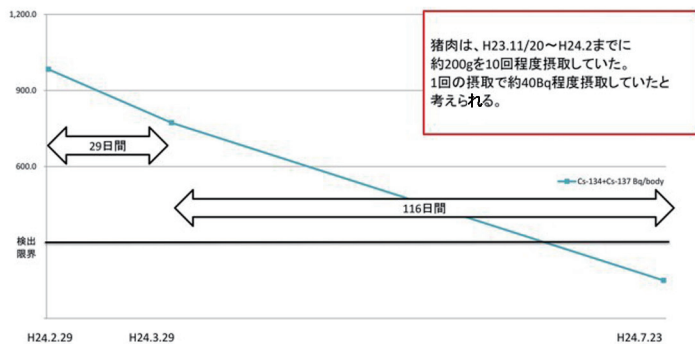
僕はJCFが医療法人誠励会から百万円の寄付を頂いた時から交流をもつようになり、ひらた中央病院を視察、この病院が2台のホールボディーカウンターで18歳未満の子どもに体内被曝を無料で測定していることに感激した。乞われてこの公益財団の名誉理事長になった。南相馬市立総合病院の坪倉先生と協力して両者が測定した体内被曝測定は、合わせると4万件を越す。

福島県内の体内被曝の測定の半分以上をこの両施設で行い、データを公開しあっている。昨年の12月までは測定のうち約15%が、わずかであるが内部被曝していることがわかった。

チエルノブイリでは体内被曝の異常を50ベクレル/Kg以上としていたが、我々は20ベクレル/Kg以上とした。12歳以下の子どもは、今年の4月になってからすべて検出限界以下だった。しかし今年の2月29日に、983ベクレル/ボディー（15・8ベクレル/kg）の15歳の男の子が発見されている。この子は214ベクレル/kgの猪肉を知らないで頻繁に食べていたことがわかった。

「まず大丈夫だから」と放射能測定検査を回避したり、「知らない方がよい」と言って逃げたりすることなく、放射能の見える化が大事だ。この子はすぐに猪を食べるのをやめ、1カ月後には12・3ベクレル/kgに低下、さらに4カ月後

セシウムが検出された方の事例
③猪肉が好物で摂取(15歳、男性)



	検査日	再検査までの期間	セシウム 134		セシウム 137		セシウム合計	
			Bq/body	Bq/kg	Bq/body	Bq/kg	Bq/body	Bq/kg
初検日	H24.2.29	—	424.0	6.8	559.0	9.0	983.0	15.8
再受診日 1	H24.3.29	29	318.0	5.1	454.0	7.2	772.0	12.3
再受診日 2	H24.7.23	116	ND	ND	ND	ND	ND	ND

原因と考えられる食品	
食品名	Bq/kg
猪肉	214.4

公益財団法人・震災復興支援放射能対策研究所

* 同財団ゲルマニウム半導体検出器で測定

には測定限界以下になり正常化した。

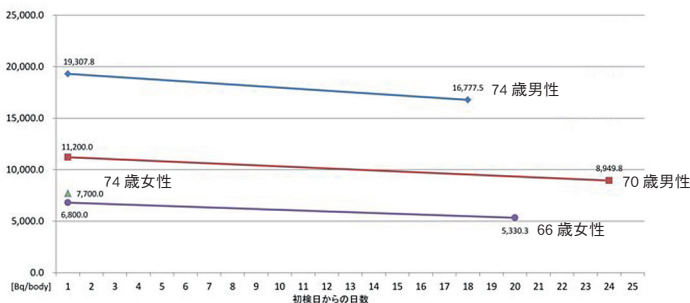
大人も体内汚染している比率は今年になって激減しているが、ある74歳の男性は約1万9千ベクレル/ボディーの体内被曝をしていた。これは乾燥椎茸が原因だった。この乾燥椎茸は1万2千134ベクレル/Kgと、べらぼうに放射能が濃縮されていることがわかった。この男性の妻も7千700ベクレル/ボディー被曝していることがわかった。夫婦で食習慣が似ていることから、同様に体内被曝をしていたのだ。

別の70歳の男性から1万1千200ベクレル/ボディーの体内被曝が発見された。その後この方の妻も6千800ベクレルの体内被曝があるとわかった。原木椎茸が原因だった。このご夫婦の食べていた原木椎茸は1万766・2ベクレル/Kgの汚染があった。大人は放射能が減るのに時間がかかる。

しかし原因を追求して食事の注意をしていけば、正常化されていくこともわかった。勿論その体内被曝している間に、遺伝子異常を起こすリスクはあるので、体内被曝はしないほうがいいに決まっている。

その他、かやの実が10001・27ベクレル/Kg、栗の実が790・53ベクレル/Kg、わらび376・64ベクレル/Kg、にら152・77ベクレル/Kg、干し柿72・86

20Bq/kg以上を記録した被検者の例(Cs-134+Cs-137)



	検査日	年齢	性別	セシウム 134		セシウム 137	
				Bq/body	Bq/kg	Bq/body	Bq/kg
初検日	H24.7.09	70 歳	男性	4,200.0	66.7	7,000.0	111.1
再受診	H24.8.02			3,100.0	49.8	5,800.0	93.2
初検日	H24.7.13	66 歳	女性	2,500.0	40.5	4,300.0	69.6
再受診	H24.8.02			1,900.0	30.3	3,400.0	54.1
初検日	H24.8.02	74 歳	男性	7,200.0	107.8	12,000.0	179.6
再受診	H24.8.20			6,000.0	88.0	11,000.0	161.3
初検日	H24.8.02	74 歳	女性	2,900.0	41.7	4,800.0	69.0
再受診							

公益財団法人・震災復興支援放射能対策研究所

ベクレル/kg。これは福島県内の警戒区域内や警戒区域の周辺地域で自生したり栽培していた食品で、検査で注意とされたものである。市場に出ないものが要注意である。自分の庭でとったり山の中や森でとってきたものは、できたら一度測定してから食べたいと思う。

この研究所では、現在郡山市の産婦人科医と契約をし、無料でお母さんの体内被曝と母乳の検査をセットにした測定を開始している。現在のところの母乳の放射能汚染は発見されていない。福島県以外の方でも希望があればお母さんの体内被曝と母乳の測定を6千円のセット価格で行っている。できるだけ赤ちゃんを守るために母乳の検査を一度しておくのも良いと思う。県外の人でも予約がとれる。

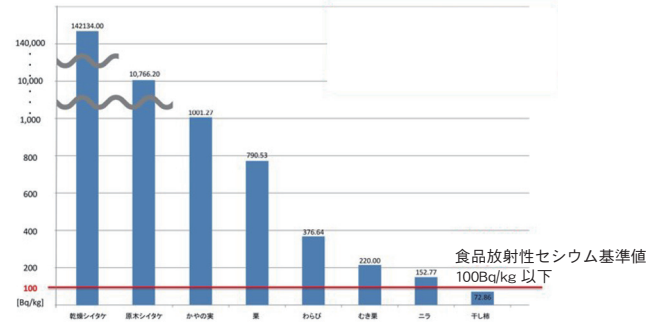
<http://www.fukusien-zaidan.net/body/index.html>

JCFは福島の子どもたちを守るため、放射能の見える化をすべきということを、事故後すぐに言い始めていましたが、福島県も国も後手後手に回り、今ここにきて、やっとホールボディカウンターが30台ほど動き出しました。しかし問題は、まだ山積みされています。

4歳以下の子どもの体内被曝の測定は、現在日本では

警戒区域内や周辺地域で栽培（自生）
していた食品を検査
下記食品を未検査で経口摂取していた

食品検査結果



食品検査結果							
乾燥椎茸	原木椎茸	かやの実	栗	わらび	むき栗	ニラ	干し柿
142134.00	10766.20	1001.27	790.53	376.64	220.00	152.77	72.86

公益財団法人・震災復興支援放射能対策研究所

きません。

キャンベラ社とこの研究所で4歳以下の子どもの体内被曝も測定できるようにファントム（人体模型）の調整を行っています。これには八百五十万円の資金が必要なので、JCFはできるだけこの八百五十万の資金集めに協力しよう

と考えています。

『ふくしま・うた語り』のCD売上は販売は開始4カ月で5千枚を突破しました。利益はすべて4歳以下の子どもたちの体内被曝の測定のための支援として、子どもたちの命を守るために使おうと検討を開始しています。

ラジオ文化放送『日曜はがんばらない』を村上信夫さんと鎌田が毎週日曜日午前10時から30分間行っています。番組ではNHKエグゼクティブアナウンサーだった村上信夫さんが、定年退職して僕の相方をしてくれています。

その村上さんのお母さんから4年前に亡くなった夫を偲んで福島の子ども達にと、たくさんのご寄付を頂きました。またNHKラジオ『命の対話』でご縁のあった方から亡くなったお兄様に因んだ寄付、2カ所の『明るい社会を作る会』からも多額のご寄付を頂きました。今回のコンサートの会場でのご寄付もこの4歳以下の体内被曝の測定ができるように使いたいと思っています。

『日曜はがんばらない』は関東地方以外はインターネット上で聞けます。「文化放送・日曜はがんばらない」とインターネットで検索すると全国どこでも聞くことができます。是非一度お聞き下さい。

<http://www.joqr.co.jp/kamata/2012/04/>

福島原発の事故後、すぐに福島にとび避難所を廻って応援をした加藤登紀子さんが、コンサートでは力一杯歌を披露してくれました。

加藤登紀子さんには、「ひとり寝の子守唄」「知床旅情」「百万本のバラ」等、数えきれないほどのヒット曲がありますが、コンサートでは学生運動の闘士との恋、妊娠、獄中結婚などの話で会場を大笑いさせ、「ひとり寝の子守唄」ができた物語を語りながら歌って下さいました。

被災地の体育館でギターを抱えながら、新しい歌ができました。

今どこにいますか

寒くはないですか

お腹は空いていませんか

眠る場所がありますか

登紀子さんの歌が、切々とキツセイ文化ホール中ホールに響きました。

福島県の4歳以下の子どもたちの体内被曝の見える化をすることが、福島の子ども達の命を守ることにつながります。

す。是非『ふくしま・うた語り』のCDを買って下さい！
たくさんさんのひとに声をかけて下さい！

ツイッターやご自身のブログなどにのせて『ふくしま・うた語り』がよいと、是非是非いろいろな方法で発信して下さい！

よろしくお願いいたします。



ふくしま・うた語りによせて

増田 美保子

東北大震災が起きた直後から、連日テレビから被害の状況の映像が流れ、この世のこととは思えない、思いたくない、おそろしい現実にも震える思いでした。お気の毒ですとか、大変ですね……、そんな軽々しい言葉は口にできない。何と言っていいか言葉のかけようもない惨状に、涙がでるばかりでした。テレビからインタビューしている様子が流れました。「生き残ってしまったから、生きるしかない。こんなに辛くても、悲しくても、生かされてしまったから」。家が流され、家族が流され、大切な人を亡くされたおばあさんが、しばらく出すように唇をかみしめていました。その言葉の重さに、この私が想像する辛さなど何にも値しなないと思いました。

避難所で過ごす方が体育館の床に寝て体も辛いでしょから、私（鍼灸マッサージ師）に何かできたら……、と思い始めた時、所属する鍼灸の会で、東北に訪問治療に行く計画を立てました。1カ月経過した頃だったと思います。あれこれ算段しているうちに、受け入れていただくにも先方の方にお手数をかけることになるので、かえってご迷惑に

なってしまうのではないか……という声が上がりました。待つことになりました。

「少しでも落ち着ける日がきますように」。祈ることはできる。祈りました。そして、今も祈っています。

鎌田先生と加藤登紀子さんがコンサートと講演会を開かれるのを知って、小さい小さい関わりでも東北の方に寄り添えたらと思い、行かせていただきました。

鎌田先生は震災直後から福島に入り、いろいろな形で支援をされ、その時のお話をしてくださいました。朗読と共に流れた映像は、テレビで見たものと違い、本当にありのままの重みを感じました。そこに暮らしていた人の姿を想像させるものでした。涙がこぼれている自分。映し出される現実の前に何もできない自分。「どうか元気を出して生きてください」心の中で祈りました。

私は東北に知人がいないので、直接話を聞く機会がありませんでした。今回のコンサートを通じて、東北の方と見えない絆をもたせていたように思いました。

今年2月、ローカル番組で、「ねこ」と言う名前で呼んでいる袖無しの綿入れチャンチャンコみたいな物を作っている木曾のおばちゃん達が紹介されていました。私はそれ

を観た瞬間「あつ、これ絶対温かい。作りたい」と思いました。背中の部分だけですが、綿入れて見るからに体を温めてくれるすぐれ物。鍼灸の仕事を通じて、体を冷やさない事が病気の予防に大切なことを痛感していますし、20年来自分が実践して健康でいられています。たまたま患者さんからねこの実物を見せていただき、型紙を起こして早速8月から試作を始め、試行錯誤の末、何とかねこもどきができました。大切な方の体を守ってもらえると思うと作っている時もわくわく楽しい時間です。

友人が私のプレゼントしたねこを着ているのを偶然見た方から、是非これと同じねこを作って欲しいというリクエストを頂きました。何と「福島で暮らすお母さんに、これから寒くなるので着てもらいたい」とのことでした。

その方もたまたま「ふくしま・うた語り」のコンサートに参加するために松本に来ていて、コンサートの翌日にお電話を頂き、これもご縁だと思える出来事でした。

つい先日、木曾のねこを作っているグループの方たちがたくさん作って、避難所で暮らす方に贈るというニュースを見ました。私はたくさん作ることはできませんが、一人の小さな思いも集まると大きな力になると思いました。

東北の方が「どうか私達の故郷が震災の被害にあつたということを忘れないで下さい」と言われました。その

言葉の深い思いを受け止める自信はまだありませんが、私の思いを一針一針に込めて、ねこを作りたいと思います。

自分が元気でいる事が、回り回って震災にあわれた方の役に立っているんだよ……と言

う方がいました。その言葉を思い出しました。今を一生懸命生きることに、今に感謝して。それは私が、今、できることです。



今回コンサートを企画運営して下さったJCFのスタッフの皆さんはじめ、関わって下さった方々、心からありがとうございます。

これからも皆さんの思いが大きな力となり、被災された方の支えとなるように、ご尽力して下さることをお願いしたいと思います。微力ですが私もその一人でいられたらと思います。

2012年度

JCF 通常総会



2012年度 通常総会

2012年7月7日 17時～19時30分

(財) 総評会館 205会議室

正会員総数 105名

出席正会員数7名・委任出席58名

〈福島支援報告会〉

総会開始前の午後3時から、福島支援の報告会を行った。

1. ガラスバッジプロジェクト

・妊婦・乳幼児・児童・高汚染地に住む成人を対象に50個積算線量計(ガラスバッジ)を付けてもらい、1カ月毎に積算線量を伝えながら、生活アドバイスを行った。

被曝を防ぐには、避難が一番だが、避難できない人には、生活パターンを変えたり、住居を変えることで被曝を軽減化した。今後は、内部被曝との関連



ガイガーカウンター貸与プロジェクトの取り組みについて話す谷田部さん

をみていく。

2. ガイガーカウンター貸与プロジェクト

クト

- ・私立保育園への貸し出しからスタートした。環境線量が数値化され、測ったことで安心した人、出た数値をどう受け取っていいかわからない、住み続けていいのか迷っている人がいた。

- ・福島に残っている人は、保養や健康診断を望んでいる。

- ・福島県の中通り地域、福島県以外のホットスポット地域への貸し出しを考えている。

3. 食品放射能測定 Teamめとば報告

- ・検出限界を下げるよう、容器をマリネリにし、測定時間を長くする。測定時間に合わせて、バックグランド測定を行う。

- ・食品は低線量だが、土壌でベラルーシの強制避難区域を超えている所があった。

- ・出前講座では、放射能の正しい知識と内部被曝の防護について伝えてい

る。放射能汚染とどう向き合っていくか、自分で考えてもらう。

- ・他の測定所と連携して、測定方法の技術力アップと測定器の違いについてみていく。測定依頼者は測定結果の数値がわかつても、知識が追いつかない。指導助言が必要。

〈総会〉

第1号議案 2011年度活動報告

◆チエルノブイリ医療協力

- ・第95次訪問団による試薬・医薬品供与

- ・第96次訪問団 福島から2名参加、チエルノブイリの経験から学ぶ訪問となった。

◆イラク支援

- ・イラクより小児がん・白血病治療の中心的医師2名を招聘、短期研修

◆福島支援

- ・福島の子どものための診察と健診を継続

- ・測定器の貸与事業と食品測定にも取り組んでいる。

◆国内広報活動

- ・セミナー ベトカ地区病院長ジミナ・ナジェージダ報告

- ・「グラント・ゼロ」(季刊)
各号千五百部発送

第2号議案 2011年度決算報告

- ・福島支援寄付3400万円

- ・食品測定システムを購入、設置した。8年で償却。

- ・県の認定法人資格への移行

第3号議案 2012年度活動計画

◆チエルノブイリ医療協力

- ・医薬品と医療資材の供与
- ・スタディツアーと訪問団の派遣

◆イラク支援

・バグダードの病院にフローサイトメトリーを入れるので、研修を受けてもらう。

・JIMINETが11月に予定している感染症対策のための医師と看護師の研修への協力。

・イラク支援は、状況によって、補正予算を組み、粘り強く継続する。

◆福島支援

・ガイガーカウンターの貸し出し地域を福島以外にも拡大する。

・Teamめとばの活動とリンクさせながら、空間線量を測定してもらう。

・学校給食の食材測定を行う。

・ガラスバッジは南相馬の産婦人科、総合病院を窓口にして、一般市民や除染作業者に付けてもらう。

・福島で暮らしていくことを選んだ家族には、年間被曝線量1ミリシーベルト以下を目指して食品汚染に配慮し、被曝を防ぐようアドバイスしていく。

・保養・健診への支援を続けていく。

・食品測定料の見直し（会員は初回無料、2回目以降、1000円）

◆国内事業

・がんばらないレーベル「ふくしま・うた語り」をリリース。

・10月8日、松本でコンサート&講演会を開催する。

・ホームページを刷新する。

・クレジット決済で寄付ができるようにしていく。

第4号議案 2012年度予算案

承認

第5号議案 役員の再任

4月1日付けのNPO法改正に伴い、理事長鎌田實を代表理事として、再選した。

福島第一原発事故後、チェルノブイリ

が、支援から学びの場になった。これまでの活動で、培った信頼関係を大切にしながら、福島の子どもたちを守る活動につなげていきたい。



理事会・総会に先立ち、東京の「北区明るい社会づくりの会（峰田将会長）」からたくさんのご寄付を頂きました。

2011 年度活動計算書

(2011.4.1 ～ 2012.3.31)

2012 年度予算

(2012.4.1 ～ 2013.3.31)

科目	2011 年度決算額
I 経常収益	
会費収入	1,846,000
寄付収入	39,196,065
助成金収入	5,000,000
CD・寒天事業	6,371,068
その他の事業収入	3,623
経常収益計	52,416,756
II 経常費用	
1. 事業費	
売上原価	897,703
航空券購入費	759,310
現地滞在費	955,395
現地事務局費	626,166
医薬品費	4,110,444
医療器材費	25,515
通訳費	273,932
専門家招聘費	1,019,583
福島原発被災者支援	12,113,810
調査研究費	871,147
事業費計	21,653,005
2. 管理費	
人件費	15,897,453
その他経費	6,871,930
経常費用計	44,422,388
III 経常外収益	5,400
IV 法人税・事業税	441,330
当期正味財産増減額	7,558,438
前期繰越正味財産額	41,009,785
次期繰越正味財産額	48,568,223

科目	2012 年度予算額
経常収益の部	
会費収入	1,800,000
寄付収入	16,500,000
助成金収入	16,090,000
C D・寒天事業費	9,500,000
その他事業収入	1,330,000
経常収益計	45,220,000
経常費用の部	
チェルノブイリ支援	2,850,000
イラク支援	3,700,000
福島原発被災者支援	8,450,000
国内広報活動	2,400,000
C D 事業費	7,000,000
人件費	16,800,000
一般管理費	4,020,000
経常費用計	45,220,000

* 活動計算書

2012 年 4 月の施行の特定非営利活動促進法で、認定法人には収支計算書ではなく、活動計算書の作成が義務付けられました。

郡山でも積算線量計と線量計（ガイガーカウンター）貸与を始めました

横内 香苗（ＪＣＦ事務局）

ＪＣＦは昨年、南相馬を中心に50名の方に積算線量計（ガラスバッジ）を装着していたが、1年間継続して測量することにより、放射能の見える化を図ってまいりました。数値を知ること

2012年4月に発足したばかりの市民団体です。放射能に関心のあるお母さん達のおしゃべり場として毎日10時～午後4時まで開放されているそうです。食品検査の機械も設置されており、お母さん方が自ら食品の放射能測定を行っていました。「私たちは専門家じゃないけどお母さん目線で行いたい」というのがこのグループの特徴です。

訪問した9月11日はちょうど月に2

回行われるミーティングの日にあたり、約15名のお母さんたちが集まっていました。群馬大学の早川教授もいらしており、ざつくばらんにお母さんたちと会談していました。

9月はまだ暑い盛り。プールが心配というお母さんに「水からは検出されていないし、暑いさなかプールを禁止するのはどうかな？ グランドで砂まみれになるよりいいんじゃないかな？」など意見交換し合う場に同席し、現実と向き合いながら一つ一つ

折り合いをつけている当事者のご苦労を感じました。

ガラスバッジは10名の方が装着を希望されました。中には孫に付けさせたという方もいました。郡山は市でも装着を推奨していますが、ＪＣＦが提供するバッジと比べてみるという方もいらつしました。正確な情報を知りたいというお母さん達の気持ちが伝わってきました。

ガラスバッジは来年の5月まで計測する予定です。装着した方へは毎月の積算線量を報告いたします。

訪問を終え、汚染の範囲は私たちの想像を超えていることを実感しました。そしてまだまだ支援を必要としている方々がいらつしやることがわかりました。ＪＣＦは必要としている方に手の届く支援をして行きます。皆様のご支援よろしく願います。

「安全・安心アクション郡山」は

福島原発震災の被災者支援 に寄せて

谷田部 裕子

〔線量計貸し出しプロジェクト〕現地
渉外担当・会員

『一人の子どもの涙はすべての人類の悲しみより重い』、1991年にチエルノブイリ医療支援を始めて以来、JCFの活動を支える理念の底流にいつも在って、折々に引用されてきた言葉です。イラク支援共に踏み出した時にもお聞きしました。

今それを、大地震大津波と原発事故の被災地の私たちの国の子どもたちに對して、幾度となく心の中で反芻しております。

ヒロシマ、ナガサキの被爆国日本から、草の根の募金を基に、放射能汚染地の医療支援、とりわけ子どもたちの涙に向き合おうと活動してきたJCF

も私たち会員も、福島支援をすることになろうとは、いったい誰が本当に本気で予想できていたでしょうか。深い悲しみとともに、この事態を招いた大人として、日本中、いえ世界中の今と未来の子どもたちに対して、果たしうのない程の責任が重くのしかかつていると痛感する日々です。

今回、線量計貸し出しプロジェクトの報告の場をいただいて、(新しい会員さんもうらっしゃるかと思ひ) JCF福島支援の概要について、私なりにお伝えして、その流れの中で線量計貸し出しプロジェクト報告をさせていたいただきます。

JCFの福島原発震災の被災者支援

(以下私見での項目立てです)

- 子どもたちの避難・保養支援
- 健康診断

●放射能測定「放射能を見える化」して生活指針に役立てていただく支援

〈外部被曝を減らすために〉

・ガラスバツジプロジェクト

・線量計貸し出しプロジェクト

〈内部被曝を防ぐために〉

・食品放射能測定

- 寄りそい、共有

『ふくしま・うた語り』のCD制作や、鎌田理事長の講演活動。事務局が、子どもの健康を心配してかかってくる電話の問い合わせを受けとめたり、避難されてきた方と共に過ごす。

- チエルノブイリ支援の活用

21年間の活動で培われた経験実績や人間関係のパイプを活かして

・福島からの参加者とともにチエルノブイリ訪問

・チエルノブイリの知見経験の紹介
・チエルノブイリ現地で医療支援に関わってきたJCF理事会メンバー
の視座と行動(理事長、事務局長始

め、グラントゼロ90号で「3・11を契機に新たな関わりを模索」報告をしている国井真波理事他、理事の方々)

線量計貸し出しプロジェクト報告

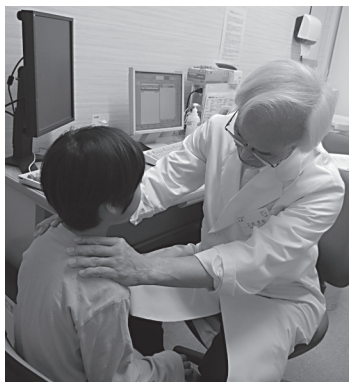
私の担当する線量計貸し出しプロジェクトの報告をいたします。

皆様の支援金で購入した線量計50台は、現在、南相馬市、二本松市、福島市、郡山市で活用されています。これまで主に福島の医療関係者や幼稚園等の保育団体対象に貸し出してきましたが、需要の変化もあり、最近は食品放射能測定をしているような市民グループにも声かけを始めております。汚染区域が広範囲に及んでいることから、ホットスポットになっていている他県にも対象を広げてご相談に応じていく所存です。

行政サイドの貸し出し体制に比べてのメリットは、個人が長期に渡り使用できることと、借り手が属している保育施設なりグループ内で情報交換し、対策の共有の場を持ち易いことです。目下、利用された方からのアンケートに鑑み、Teamめとばの協力を得て利用案内リーフレットを作成中です。

◆アンケートの数々の声からは、自分の日常生活空間の細やかな計測をしたことで「放射能の見える化」を実感され、通園路や遊び場の公園や子ども部屋や寝室の位置を変えたり、庭の除染や室内の拭き掃除を一層まめにするようにしたり、せめて食べ物とは気をつけるようになったとありました。突然放り込まれたどうしようもない世界の変化の中での懸命な努力がひしひしと伝わってまいります。中には避難を決定されたご家族もいらつしやいます。

◆寄せられた声の中で、一番重かったのは「この測定値をどう判断しているのかを知りたい。子どもたちとここにいてもいいのだろうか？」というお母さんの声でした。福島に身内の大半が暮らす私自身の命題でもあります。判断指針が本当にはよくわからない中で、避難する、しない、その双方にあるリスクや葛藤の数々が胸をよぎりながら、再びまた、『一人の子どもの涙はすべての人類の悲しみより重い』を堂々巡りに反芻するばかりですが、私たち一人一人ができることをしていきたいです。



諏訪中央病院で診察する三村医師

甲状腺への影響を心配する 現状に対応するために

福島第一原発事故以来、子ども達のお父さんやお母さんは、子ども達の被曝と身体に与える影響についてとても心配しています。

3月11日直後に拡散した放射性物質のデータが公表されなかったので、半減期が短い放射性ヨウ素による被曝の実態が不明です。JCFは事故直後から、今後起こりうる事態に対して、外部・内部被曝を防ぐ方法を提案し、健康診断を定期的に行い、保養と避難者支援に取り組んできました。

チェルノブイリ事故で子ども達の甲状腺に大きな影響が出たことから、甲状腺疾患についての相談電話が事務局に頻繁にかかってきます。

福島県と福島県立医大が行っている甲状腺のエコー検査についても、健診を受けて、1〜2カ月後に結果のみが郵送され、「のう胞・結節が認められる」A2と記され、2次健診の必要はないと言われても、不安は増すばかりで

す。もう少し丁寧な説明が必要ではないでしょうか。

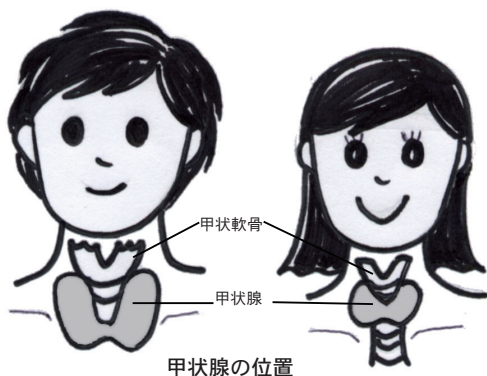
そこで、多くのお母さん達が心配されている事務局でよく質問を受ける項目について、諏訪中央病院の三村芳和医師のお話を参考にして、Q & Aに整理してみました。

Q 甲状腺はどんな働きをしているのですか。

A のど仏のやや下にある内分泌器官で、血液中に甲状腺ホルモンなどを分泌します。甲状腺ホルモンは体の新陳代謝を盛んにする大切な働きを持っていて、ヨウ素を原料にしてつくられます。

Q どんな病気がありますか。

A 甲状腺が全体に腫れる病気ではバセドウ病と慢性甲状腺炎という自己免疫疾患があります（慢性甲状腺炎では甲状腺が萎縮することもあります）。バセド



ウ病は血液中の甲状腺ホルモン濃度が高まり必要以上に新陳代謝が高まります。慢性甲状腺炎は血中甲状腺ホルモン濃度が低下します。

その他にも甲状腺にしこりができる

病気がいくつかあります。良性のしこりは、大きくなったからといって悪性になるとは限りません。

甲状腺の一部が腫れる病気にはウイルス性炎症によるものもあり、これは触ると痛みが伴います。

Q 甲状腺の検査にはどのようなものがありますか。

A エコー（超音波）検査と血液検査などがあります。

◆エコーによって形状を診る検査
良性ならば、年に1〜2回の経過観察を行う。

・形や大きさに変化がないか。
・しこりの内部に変化がないか。
悪性と疑われる場合は細胞診を行う。

◆血液中の甲状腺ホルモン検査により機能異常を診る検査

〈ホルモンが多い場合〉

・バセドウ病・亜急性甲状腺炎・妊娠

時一過性甲状腺機能亢進症

〈ホルモンが少ない場合〉

・慢性甲状腺炎

最近、超音波診断装置（エコー）の性能が非常に高いので、小さな変化を見つけることができます。まず、触診とエコー検査を受けるのが良いでしょう。

Q のう胞とはどういうものですか。

A まず『のう胞』とは診断名ではありません。

例えて言えばポリープのような『形態』を示します。

甲状腺の中に液体の溜まった袋状のもの、あるいはしこりの中に液体が貯留しているときに「のう胞」と言ったりします。小さいものは触っても分かりませんが、大きくなると固いしこりとして指で触ることができます。普通は痛みのないしこりです。良性のことが多く、腺腫様甲状腺腫や腺腫（良性

腫瘍)の一部に液体が溜まると考えて良いでしょう。

健康な人であっても精密検査ではしこりやのう胞が見つかることが少なくありません。

Q エコー検査の結果、医師の判断で血液検査を行う場合もありますか。

A あります。

今は装置の解像度がよくなったため、エコーでだいたい診断がつきます。

Q エコー検査で被曝しますか。

A 超音波ですから被曝しません。魚群探知機のようなものです。

Q エコー検査はどのくらいの間隔をあけて行うのが良いですか。

A 原疾患によりさまざまです。半年から一年くらい間隔をあげることが多いです。

Q 疑わしい時は細胞診を行います

か。

A 細胞診はガンを疑う場合に行います。

Q 甲状腺がんは転移しますか。

A 甲状腺がんの約85〜90%を占める乳頭がんは進行が遅く、リンパ節によく転移します。ただ、リンパ節転移があっても多くのケースで予後に影響しません。大人より子どもの方が転移が起こりやすいです。

.....

今の時点で、放射線と健康への影響は、とても微妙です。因果関係を特定することはできません。起きている事態にいかに対処していったらいいか、共に考えていきたいと思っています。

被曝による身体の不調は甲状腺にかぎりません。今回は甲状腺に関して、取り上げましたが、国は、トータルに健康を見守る対策を迅速に立ち上げるべきだと思います。

(文責事務局)



チェルノブイリ・放射能と妊娠

2011年11月にベラルーシ共和国ゴメリ州ベトカ地区から地区病院長、ジミナ・ナジエーシダ先生が来日し、講演会を行った。先生は、放射能防護対策として、現在ベラルーシで周知されている事例を挙げて話された。

その時のテキストが「チェルノブイリ 放射能と妊娠」である。



「チェルノブイリ 放射能と妊娠」

- ☆2005年ミンスクのベラルーシ赤十字社で発行
- ☆妊婦と胎児の成長への放射線の影響
- ☆高汚染地での妊婦の生活の基本
- ☆放射線リスクの高い地域での妊婦に特有の情緒面の問題

第3回となる今号では、前号に続き、放射能リスクの高い地域で情緒面で不安定になる妊婦の夫へのアドバイス、妊婦の否定的感情への対処法と夫のサポートの仕方、全体の結びを抜粋し、紹介します。

☆今回の翻訳協力

山口 裕之

放射能リスクグループで感情面で問題を抱える妊婦さんの夫へ

妻が、落ち着いた、力みのない状態でいられるよう手助けしてあげてください。リラクセスのさまざまな方法を学び、筋肉の緊張を見抜けるようになってください。

女性はときに、自分自身の状態についてまったく目を向けないことがあります。妻に注意を向け、われ知らず興奮し始めたとき、あるいは顔に疲労や緊張、心労が浮かんでいる（眉根が寄せられている、歯を食いしばっている、唇が苦しそうな、あるいは泣きそうな形になっている）ときは、興奮する必要はないことを知らせ、力を抜いてしばらく深呼吸するようにやさしく言ってみてください。

妊娠時の日々の生活で、力を抜くようにあらゆる機会をとらえて励まし、心身のバランスが取れるよう守ってあ

げてください。あなたがイニシアチブを取り、妻と一緒に、リラクセスするためのさまざまな方法に取り組んでください。これによって将来起こりうる（しなくてもよい）苦勞を取り除くことができます。胎児期に起きる子どもの後天的な疾患の多くは、母親の感情面の状態と関係しているのです。

妊婦さんは否定的感情の原因に

どう立ち向かったら良いか

もしも緊張を感じるたびに力を抜くだけでほかには何もしないとしたら、何も良い結果はもたらしません。それは結局、ちよつとしたことで砂に頭を突つ込むダチョウの振る舞い（現実を目を向けない）と同じことで、力を抜くためにアルコールや麻薬を用いるのとそれほど変わりません。

筋肉の脱力は、問題が起きるなかで心と体の平穩を保とうという方法で

す。自分の心労をコントロールするとはとても重要です。これによって、発生した問題がさらにほかの問題を起こすのを防ぎます。それは心労の原因を除去することはありませんが、問題の解決法を見つげるための前提であり、否定的感情の原因に立ち向かうために、感情の自己コントロールは不可欠なのです。

否定的な感情の原因にどう立ち向かうか。答えは簡単、それを取り除くことです。

しかし個々の具体的な状況で否定的な感情を抱いてしまう原因を取り除くために採るべき方法は、その原因しだいです。

だから、否定的な感情の原因に立ち向かう第一歩は、まずその原因を明らかにすることです。

次の問いに答えてください。

・どのような出来事が私をひどく興奮させたのだろうか？



このようにあなたの気分がそうなる

・何が起きたのだろうか？
・なぜいらだっているのだろうか？
・何が私を不安にさせるのだろうか？
答えはたとえば…
どのような↓女友達と会った。
何が起きた↓彼女が自分の出産について話した。
何が私を不安にさせたのか↓出産時には何か問題が起こりうると聞かされた。

ている原因を明らかにしたら、それをグループ分けしてください（グループごとの詳しい説明はグラントゼロ92号P27「ストレスの原因」の項を参照）。

子どもの健康

自分の健康

出産

生活状況

他人の否定的感情

偏見

最初の3つと関係した恐怖や不安の多くは、恐怖の原因についてよりたくさん情報を得ることで、取り除けます。単なる無知が危惧を引き起こし、それで吹き飛ばされてしまうことがあるのです。

未知のもの、理解できないものが私たちに不安にさせるのはいつものことです。あなたの心労の原因は、想像しているよりも深刻なものではないかも

しれず、そのために思い悩まないよう何らかの十分な対策を取ることができるともできません。だからまず、「頭を砂に突っ込まない」で、あなたを悩ませている問題への答えを、積極的に探してください。今まで以上に医師から情報を得て、書籍などから答えを探してください。

きちんと医師の診察を受け、アドバイスにも従っているのならば、自分や子どもの健康について心配する必要はありません。現在では、診療所での診察は、妊娠期間中に起こりうる合併症を適時に検査し、未然に防ぐために準備されています。だから医師の診察を目いっぱい利用しましょう。（ベラルーシの制度についての表など、省略）。

さて、あなたが最初の3つに分類した心労は、実は5、6番目のグループに該当するものかもしれません。6番目が原因となった心労は、無意味なも

のです。苦勞して、重い十字架を背負った「犠牲者」の役割を引き受けようとしなくてください。自分を「犠牲者」だと思ってそう振る舞うほど、どんどんそれがうまくできるようになってしまします。本来あなたのためにすべきだと（あなたが）思っていることをしないからといって、周囲の人たちに腹を立て、その怒りをためないで下さい。そうではなく、何とか彼らにそれをさせるか、可能ならば、自分自身でやってみましょう。

生活環境と他人の否定的感情にかかわる心労を防ぐには、自分にとって良い環境を作り上げることが、多くの場合有効です（4、5番目です）。そのために必要な原則は単純です。否定的な感情になる状況は避け、肯定的な気持ちになる環境をつくることです。

暮らしの中で否定的な感情を伴う状況は避けて、自分を守るような心がけてください。そのために、否定的な感情

を引き起こすような会話には加わらないようにしましょう。話したくない人々には、可能ならば会わないようにします。否定的な内容の映画やテレビは見ないように。逆に、あなたが満足する、好きなことを大いにやるようにしましょう。周囲の状況を、肯定的感情を伴うものにししましょう。美しい花や動植物を見ましょう。あなたの目を通して、胎児もその景色を見ているのです。「私はこれ子どもに見せたいの？」と常に自問してください。胎児と対話してみてもいいでしょう。これは周囲の人々の気分の影響を避け、環境が与える感情面の悪影響を最小限にとどめるために、大いに助けになります。

「このことが子どもの心身の平穏を脅かすという十分な根拠はあるのかしら？」と自問してみれば、多くの心配が無意味な、本質的ではないものだと分かるでしょう。恐れている原因が真

に危険なものであれば、取り除く方法を探してください。しかしその場合でも、筋肉の緊張をコントロールし、心労が子どもに影響を与えないようにしてください。

**夫は妻の否定的感情に
どう向き合ったら良いか**

あなたには、妻が心のバランスを保つのを手助けすることができます。も



し、家庭の幸福にとって重要なことではない、心労になる話をして妻を煩わせないようにしてください。何かを話す前に、妻がそれをどう受け止めるか考えてください。口論し、自己主張をする前に、それは胎児の平穏と比べて、より重要なことなのか考えてください。妻の周りに肯定的な雰囲気をつくる努力をして、穏やかな、好意のある関係を保ってください。たいていの場合、男の人は、妻の気分を良くするための方法をいくつも考えだします。



これは真の愛の形でもあるのです。

結び

これまで見てきたように、この小冊子には、妊婦と胎児への放射線の影響について、現時点で可能な限りの助言が収められています。放射線リスクを顕著に低下させるアドバイスやその方法も書かれています。あなたにとって何か新しい情報があり、今までとは違った視点から放射能の問題を評価し、行動パターンや食べ物についての考えや、環境を変えたり、感情的な心労をうまくやり過ごすといった風に、役立てられると良いと思っています。

小冊子の情報が役に立てば大変うれしいことです。健康とお幸せを祈ります！

給食測定について

お母さんとの話し合い

11月6日、内部被曝を心配するお母さん達とTeamめとばの給食測定についての話し合いがあった。日ごろお母さんたちは測定についてどのように考えているか、測定窓口担当者として改善すべき点はあるかを知りたいと思います、私も話し合いに参加した。講師はめとばの高橋さん、19名が参加した。

測定室で実際の測定の様子を見てから、高橋さんがプロジェクトでの活動報告。その後、質問や要望を受ける形で進められた。話し合われた内容をまとめた。

◆質疑応答

- ・測定結果の公表のタイミングは↓測定当日ホームページ、ツイッターで公開
- ・試料重量にばらつきがあるが、測定結果に影響はないか↓Bq/kgで換算さ

れるので問題ない。

- ・検出されたときの対応は↓すぐに松本市に連絡し対応してもらう。

- ・検体の決め方は↓過去に検出されたことがあり心配な物、海の汚染が心配なので献立で頻度の高い魚介類、またキノコ類などのうち事前に測定可能な物を選出。

◆測定についての要望

- ・今後重点的に測定して欲しい食品は魚を中心とした海産物、米、牛乳、調味料、果物、キノコ類。
- ・検出限界を下げてほしい。
- ・セシウム以外の核種が知りたい。
- ・産地を公表してほしい。

事務局の測定器の機能など考えるとすべて改善できるものではないが、測定の時間配分をし、測定時間を延ばすことで検出限界を下げる工夫をする。松本市との中間報告をもち、当日納入当日使用食品の測定についての検討な

ど、多々改善できそうな点も見つかった。改善できることは改善して測定結果を夕食のメニュー作りなど家庭でも参考にしてもらいたい。

今回参加者19人中9名が、給食は献立の中から選択して食べさせていた、弁当を持たせたりしていた。食材探し、献立に合わせたお弁当作りと大変な労力を使うのではないかと思う。本来はこのようなことがないように、自治体や国がきちんと検査を行うべきだと思う。

同席して、Teamめとばは、自分たちの気づかない点、わからない点は、はっきりわからなくて調べますと、とても謙虚だと感じた。この謙虚さはJCFが支援者さんに寄り添い活動をしていく中でも通ずるものがあると思った。

いろいろな考え方に触れJCFでできることはしながら、現実も見つめ、対応していきたい。

中澤啓子（事務局）

～福島被災者がみたチェルノブイリ～ 過去を知り・未来を見つめ・今を語ろう



講演会の後、フリーディスカッション

◆開催に至った経緯

2012年7月14日、茨城県水戸市で「福島被災者がみたチェルノブイリ過去を知り・未来を見つめ・今を語ろう」が開催されました。

主催は、子ども達を放射能の汚染から守るために活動する、茨城県県央地区のお母さん達のグループ8団体から構成される実行委員会でした。

半年前から話し合いを重ね、内容を詰めてきました。

ここ茨城でも、放射能による汚染の問題は、決して他人事ではなく、何十年も向き合っていないかなくてはならないことになってしまいました。

ですが、子ども達を育てていくうえで、あふれる情報の中から何を信じ、どのように対応していけばいいのか、不安を抱える母親は少なくありません。

そこで、チェルノブイリ事故の現状を知ること、未来を展望し、今の茨城に必要な視点・取り組みについて話をする機会になればとの思いから、開催に至りました。

◆プログラム内容

前半は、報告者の方からのお話、後半は、参加者と報告者がグループに分かれ、トークセッションを行いました。

日本チェルノブイリ連帯基金事務局長の神谷さだ子さんには、チェルノブイリと東日本大震災後から行なっている福島の支援活動のお話。「負けねど飯館!!」常務理事の佐藤健太さんと、南相馬在住でNPO法人実践まちづくりの高村美春さんのお二人からは、福島で被災した市民・生活者としての視点からみたチェルノブイリ事故の実情と現在の暮らしについて、チェルノブイリの視察の報告をして頂きました。

トークセッションでは、「3・11以降、若いお母さんたちがあちこちで動き始めている。自分が気づいたことを、まだ気づいていない人に伝えるというようなことは、地味でもあるが社会を変えて行くにはいちばんの近道かもしれない。批判をするのではなく、疑問を話し合える土台作りはまちづくりでもあり、そういう場で、放射線のこと、健康のこと、経済のこと話合っていくことが大事」などの話がありました。

また、終了後のアンケートでは、「福島原発事故について、国民の関心が以前よりも薄れてきてしまっていると思います。報告の中でおっしゃっていた『まだ終わっていない』という言葉が心に響きました」「今まであまり自分の生活と直に結びつけて考えられていなかったことに気づきました」「放射能汚染に国境はありません。福島的事は、私たち自身の事だと考えるべきだと再確認しました」「世界とのつな

がり、国内のつながりの大切さ、これから地道に市民のネットワークでできる事を丁寧に行っていくことの大切さを感じました」などの声が寄せられました。

◆今後の活動に向けて

神谷さんのお話の中で「原発事故によつて放射能に汚染された。この中で、私たちがどのように生きていったらいいのか。一緒に考えていきたい。子ども達を守らなければ」とおっしゃっていたのが印象に残っています。

今を生きる子ども達のために、未来に生まれてくるであろう子ども達のために、私達大人は、いま、何をすべきなのでしょう。真剣に考え、行動していくことが、今を生きる大人の責任なのではないかと感じています。共に考え、行動する仲間とともに、これから私たち母親は、いのちを守るための活動

を続けていくのだと思います。

藤平 理恵

福島被災者がみたチェルノブイリ
実行委員会・事務局



福島被災者がみたチェルノブイリ 演台に立つ高村さん、佐藤さん、神谷事務局長

Teamめとば

活動報告

浜崎竜太郎

「Teamめとば」はJCF福島支援に伴い食品放射能測定器を導入後、食品や飲料水などの放射能を測定するオペレーターチームとして信大・物理科学科の大学院生7人で2012年2月1日に結成しました。

9月末現在、三輪浩・信大名誉教授を室長として、12人の大学院生・大学生で構成される若いチームで日々、測定業務及びそれに伴うプロジェクトに取り組んでいます。

1、依頼測定、2、出前授業プロジェクト、3、笑顔の給食プロジェクトを中心に、Teamめとばの活動を報告します。

1. 依頼測定

Teamめとばは依頼測定を受け付けております。9月末までに340検体を測定しました。

前回のグランドゼロに載せた測定以降、8/8/29のデータの内訳は、食品67%、土壌23%、その他10%となっています。前回と同様、食品が大きな割合を占めています。

この依頼検体の割合から、改めて、測定室スタッフとして放射能の測定に関して、以下の点が重要だと感じています。ただ漠然と測定するのではなく、食品の放射能濃度に関わる事を自習して「知る」ことで測定スキルの向上や測定試料の選別に務め、測定依頼者から信頼されるように「測る」。また測定したデータを公開して「伝える」。この「知る、測る、伝える」の一連の

事が大切であると思います。

現在、基準値を超える放射性物質が検出された食品については、状況に応じて、出荷や摂取の制限が行われています。その出荷制限・摂取制限指示の試料に関して、厚生労働省が自治体のデータをホームページで公開しています。三重大学の奥村晴彦教授が作成した食品の放射能データ検索のフォームを利用して、東京大学の早野龍五教授がこのデータをまとめています。

厚生省食品検査結果489報(10/1)までに100ベクレル/kgを超えた流通品は12745件中25件、その一覧は表1のようになります。

厚生省食品検査結果490報(10/2)までの統計において4/1以降の自治体検査件数116818件のうち、基準値超1395件をグラフにしたのが図1です。

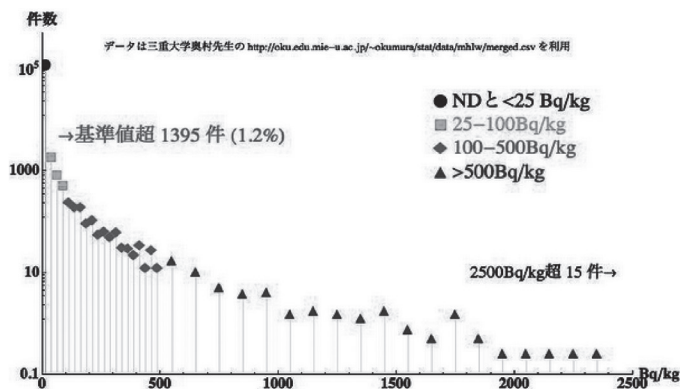


図 1 自治体検査食品 基準値を超えたもの (2012.4.1 ~ 2012.10.2)

4/1以降に自治体が検査した「流通品」 12745件中、基準値超は25件				
公表日	検査主体	産地	品目	総セシウムBq/kg
H24.4.3	岡崎市	茨城県	乾シイタケ	1400
H24.4.5	豊橋市	茨城県	乾燥しいたけ	620
H24.4.5	豊橋市	茨城県	乾燥しいたけ	1400
H24.4.5	豊橋市	茨城県	乾燥しいたけ	570
H24.4.5	豊橋市	茨城県	乾燥しいたけ	130
H24.4.6	名古屋市	秋田県	乾シイタケ	210
H24.4.13	宮城県	宮城県	ヤーコン茶(粉末)	18000
H24.4.13	宮城県	宮城県	ヤーコン茶(粉末)	20000
H24.4.13	宮城県	宮城県	ヤーコン茶(粉末)	16000
H24.4.13	宮城県	宮城県	ヤーコン茶(粉末)	15000
H24.4.17	千葉県	千葉県	ギンブナ(全体)	110
H24.5.2	徳島県	岩手県	乾燥シイタケ	1000
H24.5.2	徳島県	岩手県	乾燥シイタケ	350
H24.5.2	徳島県	岩手県	乾燥シイタケ	262.7
H24.5.10	盛岡市	岩手県	コシアブラ	110
H24.4.30	新潟県	新潟県	ツキノワグマの肉	130
H24.5.24	国立医薬品食品衛生研究所	福島県	桑茶	390
H24.6.6	福島県	福島県	桑茶のほうじ茶	340
H24.6.6	福島県	福島県	玄米桑茶	240
H24.6.19	青森県	青森県	マダラ	120
H24.6.21	郡山市	福島県	ハチク	160
H24.6.7	福島県	福島県	乾燥マイタケ	180
H24.8.2	広島県	広島県	原木しいたけ	380
H24.8.9	盛岡市	青森県	マダラ	130
H24.9.14	新潟県	岩手県	乾しいたけ	1100

表 1 基準値を超えた流通品一覧 (2012.4.1 ~ 2012.10.1)

2. 笑顔の給食プロジェクト

松本市の学校給食課、東部給食センターなどの関係各機関から許可を頂き、学校給食に使われる食材の一部を測定しています。測定結果はホームページに公開、またグランドゼロで多くの方に知ってもらう事により子どもたちの安全な食生活に貢献すること



給食食材を受け取る Team めとば高橋さん（左）

目指します。また、松本市の給食は地産地消の考えがありますので、給食食材の測定が市民の安心な食生活にも繋がると考え、7月17日測定開始しました。現在、週に3品の食材を選別して給食提供の前日に測定し、チェック機能を働かせています。現在まで測定した25検体の全食材が不検出でした。

3. 出前授業プロジェクト

出前授業プロジェクトは小中高や市民の方からの依頼を受け、各学校や依頼先からの要望にあわせて放射能に関する知識・考え方を深めていくプロジェクトです。

長野県立飯田高校や松本市のエクセラン高校で実際に講義や討論を行っています。

エクセラン高校には9月29日にうかがいました。学生達は放射線をテーマに様々な討論を行い、一見答えの出な

い難題を真剣に話し合い、討論のテーマへの理解を深めていました。

今後も、出前授業プロジェクトを通じて、エクセラン高校の生徒のように放射能の正しい知識を持つて頂く事により、高校生や市民の方の放射能に対する理解が少しでも深まるよう、活動が続けていきます。

その他の活動

〈自然をさぐる〉

8/4〜5の期間で信州大学・理学部主催の、「自然をさぐる」にTeam めとばがポスター出展しました。

自然をさぐるは、展示・簡単な実験・観察・工作等とおして、自然や科学の面白さを五感で体験できる内容です。自然と科学のふしぎな世界を紹介するパネル展示等、実物や実験で理解を深めるブース展示、むずかしいこ

とをやさしく解説するイベントです。
Teamめとばのポスターは活動紹介だったのですが、皆さん真剣に話を聞いて下さり、様々な質問も頂きました。ありがとうございました。

〈福島の子どもたちのキャンプ〉

8月6日、福島の子どもたちおよび30名が信州に遊びに来てくれました。この企画は福島や周辺地域に住む子どもたちを信州に招き、大自然の中で思いっきり遊んでもらい、4泊5日の、電気も水道もガスもない森の中で自然を通じた様々な経験をしてもらうというものです。

4泊5日のその舞台は大町の300ヘクタールの広大な森！

30のツリーハウス、7つの沢、20の滝、標高差700m、と、その名の通

り大自然です。葦舟づくりや沢登りにお祭り、キャンプ生活等忘れられない思い出になったのではないでしょうか。

Teamめとばも8月2日と5日にボランティアに行つて来ました。子どもたちはエネルギーにはしゃいでいて、私達も多くのパワーを貰いました。

〈矢ヶ崎克馬先生の講演会〉

9月23日、琉球大学名誉教授矢ヶ崎克馬先生の『信州は大丈夫？放射能と内部被曝』と題した講演が、松本市総合社会福祉センターでありました（JCFが共催）。

当日は託児所の設置や会場整理など、Teamめとばの3名がお手伝いさせていただきました。

300名の来場者の方々は放射線に関してとても心配し、そして関心を

持つて矢ヶ崎さんの講演を聞いていました。

〈Teamめとばのホームページ作成〉

ホームページ、ツイッター、フェイスブックを作成しました。ホームページには測定結果や専門用語の解説など様々な内容が盛り込まれていますので、ぜひご確認ください

<http://cf.ne.jp/metoba/wp/>

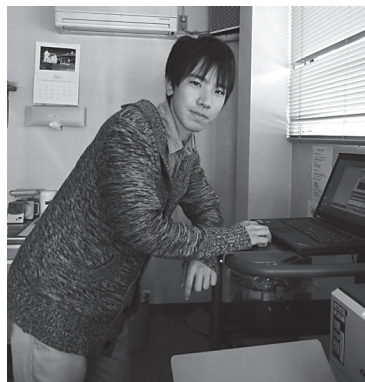
ホームページからツイッターやフェイスブックにリンク予定です。

☆新メンバー紹介

高見 健

僕は8月末にTeamめとばに加わり、微力ながら活動に関わってきました。

アルバイトでお世話になった先輩に誘われたのがTeamめとばに入った



信州大学医学部生の高見さん

大きな要因ですが、食品の放射能測定など、目に見えない放射能と日々の生活が思っていたよりもずっと深く関わっていて驚きました。また、放射能の問題に対して積極的に取り組んでいらっしゃる先輩方、J C Fのみさんの姿勢が何よりも印象的でした。

放射能は医学の世界でも、がん治療に利用されるなど、なくてはならない存在です。それも、局所治療、臓器保存などの長所から、これから増加していくと考えられます。しかし、一方

で、放射線による副作用、白内障や白血病の可能性は避けることができません。医学部生として、そして将来の医療従事者として、医療と放射能の関係性も考えていきたいと思っています。まだまだ勉強不足ですが、T e a mめとばの活動を通して僕も多くを学び、市民の方々のお役に立てるよう一杯努力していきます。

吉本正嗣

この度T e a mめとばに新しく加わることになりました。

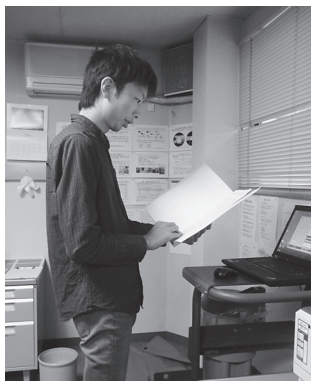
きっかけは、同じ大学の先輩からの紹介でした。最初聞いていた内容は、食品の放射能測定ということで、僕は食品の放射能測定に興味があったので入ろうと思いました。

しかし、実際T e a mめとばに入ってみると、食品の放射能測定以外の事にも色々な事に取り組んでいることを

知りました。

福島原発の事故以来、私たちは「核」の問題が身近になったと思っています。でも、核に対する知識を学ぶうとしても、中々詳しく学べないというのが現状です。

僕もまだ勉強不足ですが、これから学んでいった知識を使って皆さんのお役に立てばなと思っています。これからよろしく願います。



セシウムやストロンチウムについての質問にスマートフォンのアプリを使って説明してくれた吉本さん

福元 裕人

3・11から1年半になる今、私の頭から震災の危機感は薄れつつありました。

食品の放射能測定をメインプロジェクトとして掲げるJCF-Teamめとばの話を聞いた時、私は原発についても放射能についても、震災が起きた時にどう対処すべきかも学べていませんでした。

非常の事態に適切な判断をするためには正しい知識が必要であるため、まずは自分の中にしっかりと知識を蓄えたいと思っています。

その上で食品放射能測定や出前授業を通して食品に対する安心感や放射能についての正しい知識をアウトプットして行ければ、3・11についても今後災害が起きた時の備えにもなります。Teamめとばの一員として、活動を通して少しでも社会に貢献できるよう

に努力していきたいと思っています。



大型新人福元さんはコンサートでも裏方で活躍、打上会で神谷事務局長と乾杯

209	落ち葉	長野県北佐久郡	05月31日	108	7200	ND		37.4	ND		42.4
210	いろりの灰	長野県北佐久郡	05月31日	862	3600	111.8	21.3	8.6	ND		19.0
211	わらび	長野県北安曇郡	05月29日	756	3600	ND		8.2	ND		9.2
213	米	神奈川県相模原市	06月08日	1039	7200	5.0		2.7	3.7		2.7
221	すぎな	群馬県前橋市	08月02日	48	50400	ND		19.3	ND		35.9
223	キャベツ	千葉県佐倉市	06月05日	530	3600	ND		8.2	ND		9.2
225	土壌	群馬県みどり市	06月06日	1200	3600	206.5		6.9	150.2		8.6
228	土壌	群馬県みどり市	06月11日	878	3600	201.3		7.0	137.2		12.8
229	フキ	千葉県佐倉市	06月07日	606	9000	ND		6.6	ND		7.4
231	米	福島県会津地方	07月05日	1012	54000	ND		1.6	ND		1.8
232	土壌	群馬県前橋市	08月01日	828	3600	834.9	151.3	11.9	595.7	108.4	19.9
233	土壌	群馬県前橋市	07月19日	753	3600	171.2	31.9	7.8	121.0	23.0	15.4
234	土壌	群馬県前橋市	07月25日	1005	3600	335.3	61.2	7.9	241.6	44.4	14.0
235	土壌	群馬県前橋市	07月24日	860	3600	88.1	16.8	6.3	62.9	14.0	7.9
236	土壌	群馬県前橋市	07月25日	900	3600	65.4	12.8	5.7	48.1	11.6	7.5
237	土壌	群馬県前橋市	07月24日	986	3600	170.5	31.6	6.5	119.8	22.5	12.0

食品衛生法上の新基準値（厚生労働省 医薬食品局食品安全部 平成24年4月1日施行）

NDとは検出限界値未満のことです。検出限界とは有為な放射能を検出することのできる下限値です。有為な放射能とは、統計的に見て、バックグラウンド値と明らかに異なる放射能が検出されたと判断できるといことです。（単位：Bq/kg）放射能濃度と検出限界には誤差があります。*同じNo.のデータが重複しているものは、検査時間などを変えて再検査したデータです。

放射性セシウム	飲料水	10 Bq/kg
	牛乳	50 Bq/kg
	一般食品	100 Bq/kg
	乳児用食品	50 Bq/kg

JCF-Team とば食品等放射能測定結果 (測定結果公表可のデータのみ)

2012 年 5 月～9 月

No	試料名	産地	分析日	重量 [g]	測定時間 [s]	セシウム137 放射能	セシウム 137 誤差	セシウム 137 検出限界	セシウム 134 放射能	セシウム 134 誤差	セシウム 134 検出限界
180	タケノコ	群馬県みどり市	05 月 15 日	600	3600	22.4		6.4	12.9		7.0
181	タケノコ	群馬県みどり市	05 月 15 日	535	3600	22.0		7.6	19.9		11.6
182	土壌	群馬県みどり市	05 月 16 日	1182	3600	215.8		6.6	151.8		8.3
185	タケノコ	群馬県みどり市	05 月 16 日	731	3600	10.3		5.2	5.9		5.3
186	タケノコ	群馬県みどり市	05 月 16 日	627	3600	17.0		6.4	11.2		8.8
188	シイタケ原木	群馬県みどり市	05 月 18 日	389	3600	76.4		11.3	63.3		18.2
189	土壌	群馬県前橋市	05 月 21 日	943	3600	186.7		6.5	131.9		8.5
190	土壌	群馬県前橋市	05 月 21 日	784	3600	114.9		6.8	84.8		9.2
191	土壌	群馬県前橋市	05 月 22 日	731	3600	340.0		9.4	248.5		17.0
192	土壌	群馬県前橋市	05 月 22 日	693	3600	330.8		9.1	235.8		16.7
193	土壌	群馬県前橋市	05 月 23 日	951	3600	71.9		5.4	53.6		7.1
194	土壌	群馬県前橋市	05 月 24 日	813	3600	147.3		6.9	108.4		8.7
195	落ち葉	群馬県前橋市	05 月 24 日	237	3600	648.6		21.3	484.2		39.6
197	土壌	群馬県前橋市	05 月 25 日	582	3600	468.2		11.7	341.5		20.8
199	土壌	長野県松本市	05 月 21 日	1074	3600	ND		8.7	ND		9.4
200	土壌	三重県伊賀市	05 月 22 日	443	3600	ND		15.6	ND		17.6
201	鶏ふん	栃木県宇都宮市	05 月 22 日	641	3600	ND		11.1	ND		12.6
206	牛乳	長野県上高井郡	05 月 31 日	1022	54000	ND		1.6	ND		1.8

263	土壌	群馬県前橋市	07月24日	684	3600	322.1	59.2	9.7	231.9	43.0	16.9
264	土壌	群馬県前橋市	07月25日	556	3600	319.5	59.0	10.6	224.0	43.3	13.5
265	土壌	群馬県前橋市	07月24日	586	3600	370.6	68.1	10.5	257.0	47.7	19.8
266	あざり	静岡県	08月01日	961	3600	ND		7.1	ND		7.9
267	土壌	群馬県前橋市	07月27日	731	3600	168.3	31.4	7.8	123.4	24.8	9.9
268	土壌	群馬県前橋市	07月26日	797	3600	110.9	21.1	6.7	81.7	17.6	9.0
269	土壌	群馬県前橋市	07月27日	569	3600	291.3	53.8	9.9	199.7	37.4	18.8
270	落ち葉	群馬県前橋市	07月27日	122	3600	616.4	117.4	35.4	449.2	95.7	46.7
271	土壌	群馬県前橋市	07月25日	661	3600	443.6	81.1	10.3	315.1	58.0	18.2
272	土壌	群馬県前橋市	07月30日	657	3600	1272.5	230.4	16.0	895.8	163.4	17.5
273	人参	千葉県	07月24日	736	3600	ND		8.6	ND		9.6
274	むきえび	埼玉県	07月26日	935	3600	ND		6.8	ND		7.5
275	ごまさば	静岡県	08月01日	1023	7200	ND		4.5	ND		5.0
276	ブルーベリー	茨城県	08月02日	861	7200	ND		5.2	ND		5.7
277	土壌	茨城県那珂市	08月03日	1019	3600	165.2	30.6	6.5	109.6	20.6	11.9
278	ラズベリーソース	千葉県佐倉市	08月06日	1331	10800	1.9	1.0	1.7	ND		3.3
279	ラズベリー	千葉県佐倉市	08月07日	889	10800	9.3	2.3	2.6	8.8	3.5	3.3
280	白米	茨城県高萩市	08月08日	956	7200	ND		4.8	ND		5.3
282	たら	アメリカ、アラスカ州	08月17日	924	3600	ND		6.8	ND		7.8
283	土壌	群馬県みどり市	08月20日	1160	3600	134.6	25.1	6.7	92.9	19.1	8.8
284	土壌	群馬県みどり市	08月20日	1240	3600	181.8	33.5	6.8	118.8	22.2	13.2
285	ナガイモ	(購入：長野県松本市)	08月21日	966	3600	ND		6.8	ND		7.7
286	ブドウ	長野県松本市	08月21日	1011	3600	ND		6.3	ND		7.1
287	なす	長野県松本市	08月22日	625	7200	ND		6.8	ND		7.7
288	牛乳	群馬県	08月22日	1029	7200	ND		4.4	ND		4.9

No	試料名	産地	分析日	重量 [g]	測定時間 [s]	セシウム137 放射能	セシウム137 誤差	セシウム137 検出限界	セシウム134 放射能	セシウム134 誤差	セシウム134 検出限界
238	土壌	群馬県前橋市	07月26日	421	7200	1367.0	247.1	13.4	965.9	175.1	22.8
239	土壌	群馬県前橋市	07月19日	749	3600	382.4	69.9	9.4	275.1	50.7	15.6
240	土壌	群馬県前橋市	07月19日	678	3600	117.6	22.4	7.5	83.4	16.4	13.9
241	土壌	群馬県前橋市	07月24日	806	3600	362.1	66.2	8.4	250.1	46.1	15.8
242	土壌	千葉県松戸市	07月20日	659	7200	2350.1	424.0	15.2	1640.3	296.6	25.5
243	土壌	長野県安曇野市	07月23日	977	5400	ND	ND	8.6	ND	ND	9.2
244	玄米	福島県	07月27日	1030	10800	15.4	3.2	2.2	11.3	3.6	3.1
245	白米	神奈川県相模原市	07月26日	973	54000	1.4	0.6	1.0	1.5	1.3	1.4
246	土壌	群馬県みどり市	07月04日	1132	3600	446.2	81.1	8.8	311.7	57.0	15.1
247	土壌	群馬県みどり市	07月04日	1054	3600	694.2	125.8	10.6	483.7	88.0	17.9
248	土壌	群馬県みどり市	07月04日	506	3600	1104.2	200.4	16.3	782.7	142.7	27.4
249	土壌	群馬県みどり市	07月04日	401	3600	1621.8	293.9	20.7	1137.4	207.0	33.8
251	ブルーベリー	長野県佐久市	07月17日	799	3600	ND	ND	7.6	ND	ND	8.6
252	ブルーベリー	長野県安曇野市	07月13日	732	3600	ND	ND	8.4	ND	ND	9.5
253	土壌	群馬県みどり市	07月18日	1232	3600	142.3	26.4	6.3	93.9	19.2	8.6
254	土壌	群馬県みどり市	07月19日	1313	3600	214.2	39.3	6.7	148.0	28.3	8.5
255	土壌	群馬県みどり市	07月19日	577	3600	327.3	60.3	10.6	207.7	38.9	19.6
256	土壌	群馬県みどり市	07月19日	865	3600	262.5	48.2	7.6	176.5	32.8	14.0
257	チキンガラスープ	(購入地：長野県松本市)	07月18日	986	7200	ND	ND	4.7	ND	ND	5.3
258	きゅうり	長野県南佐久郡	07月18日	760	3600	ND	ND	8.2	ND	ND	9.3
260	大根	長野県	07月20日	829	3600	ND	ND	7.7	ND	ND	8.7
261	ねぎ	茨城県	07月23日	642	7200	ND	ND	6.6	ND	ND	7.5
262	ゼオライト	長野県小諸市	07月26日	1028	3600	11.6	3.7	5.4	6.4	5.7	5.8

315	アップルソース	長野県	09月13日	966	7200	ND		4.6	ND		5.2
316	土壌	群馬県みどり市	09月13日	1105	3600	92.1	17.5	6.2	59.3	13.6	8.3
317	土壌	群馬県みどり市	09月18日	1107	4800	153.0	28.2	6.2	97.6	18.3	11.9
318	土壌	群馬県みどり市	09月14日	1102	3600	130.6	24.4	7.0	83.9	17.6	8.7
319	土壌	群馬県みどり市	09月18日	500	3600	241.0	45.1	10.9	135.5	26.3	20.4
320	土壌	群馬県みどり市	09月19日	488	5400	364.7	66.8	10.1	222.3	41.0	18.9
321	みようが	長野県松本市	09月20日	274	59400	ND		5.2	ND		5.9
322	土壌	群馬県前橋市	09月19日	982	3600	1792.6	323.8	14.6	1177.6	212.8	23.1
323	土壌	群馬県前橋市	09月21日	775	4800	204.1	37.5	6.5	134.3	25.0	12.9
324	土壌	群馬県前橋市	09月24日	745	3600	382.2	69.9	9.7	254.9	47.1	17.2
325	落ち葉	群馬県前橋市	09月24日	141	3600	963.6	178.6	34.1	650.5	128.5	45.8
327	冷凍コーンペースト	北海道	09月18日	1010	7200	ND		4.4	ND		5.0
328	いなわら	長野県松本市	09月21日	390	57600	ND		3.8	ND		4.3
329	りんご	長野県安曇野市	09月20日	970	18000	ND		2.9	ND		3.3
330	かぼちゃ	長野県松本市	09月21日	705	5400	ND		7.4	ND		8.4
331	ほうれん草	長野県諏訪市	09月19日	565	7200	ND		7.8	ND		8.8
332	ナルト	アメリカ、オーストラリア	09月21日	884	3600	ND		7.1	ND		7.8
333	玉ねぎ	北海道	09月24日	847	7200	ND		5.1	ND		5.8
335	卵	長野県松本市	09月26日	1121	3600	ND		5.8	ND		6.5
336	アジ	千葉県	09月25日	721	3600	ND		8.7	ND		9.8
337	茶	静岡県榛原郡	09月28日	203	57600	239.7	43.5	5.4	158.0	29.6	7.8
338	こんにゃく	国産	09月27日	1054	4800	ND		5.1	ND		5.8
339	もも	栃木県那須町	09月28日	736	9000	6.1	2.13	3.5	6.4	3.7	3.7

No	試料名	産地	分析日	重量 [g]	測定時間 [s]	セシウム137 放射能	セシウム 137 誤差	セシウム134 放射能	セシウム134 誤差	セシウム134 検出限界
289	牛乳	神奈川県綾瀬市	08月23日	1032	7200	ND		4.4	ND	4.9
290	白菜	長野県	08月23日	720	3600	ND		8.6	ND	9.7
291	わかめ	三陸産	08月27日	812	75600	ND		1.6	ND	1.9
292	じゃがいも	埼玉県鴻巣市	08月28日	1188	3600	ND		5.7	ND	6.5
293	牛乳	山梨県	08月24日	1033	7200	ND		4.3	ND	4.9
294	ミニトマト	埼玉県鴻巣市	08月28日	1152	3600	ND		5.8	ND	6.4
295	ごぼう	青森県	08月28日	799	3600	ND		7.9	ND	8.9
296	赤パプリカ	長野県	08月29日	783	7200	ND		5.6	ND	6.3
297	かまぼこ	アメリカ、日本、他	08月30日	887	7200	ND		4.9	ND	5.5
298	土壌	長野県松本市	08月31日	1353	3600	ND		7.6	ND	8.2
299	雑草	長野県松本市	08月31日	111	7200	ND		36.0	ND	41.0
300	大豆	不明	09月10日	994	54000	4.2	1.0	1.2	3.1	0.9
302	水	長野県松本市	09月03日	1234	7200	ND		1.7	ND	4.3
303	小松菜	長野県松本市	09月04日	532	7200	ND		8.1	ND	9.2
304	味噌	長野県安曇野市	09月06日	628	7200	ND		7.0	ND	7.9
305	さつまいも	千葉県	09月05日	780	7200	ND		5.7	ND	6.4
306	えだまめ	長野県北安曇郡	09月07日	540	7200	ND		8.0	ND	9.1
307	なす	長野県北安曇郡	09月06日	855	3600	ND		7.2	ND	8.2
308	キャベツ	群馬県	09月06日	751	7200	ND		5.9	ND	6.6
309	牛乳	長野県安曇野市	09月14日	1010	54000	ND		1.6	ND	1.8
310	セロリ	長野県	09月11日	601	5400	ND		8.4	ND	9.4
312	サツマイモ	茨城県	09月11日	854	3600	ND		7.6	ND	8.6
314	サンマ	北海道	09月13日	921	7200	ND		5.0	ND	5.6



土に還る時間

宮尾 彰

秋を迎え、夏の間忙しさにかまけて部屋の掃除を怠った付けが回って来ました。家中にビニールのゴミ袋が溢れる嘆かわしい景色の内に、呆然と佇んでいます。

今更ながら、石油製品はそのままでは土に還りません。手間隙をかけた生活から遠く離れ、その場しのぎの間に合わせで遣り過ごして来た時間が、見るも無残なたちとなりました。この有様が、私自身の姿なのです。

つい最近もこんなことがありました。それまで畑だった場所に新しい道路が開け、そのすぐ脇に四角い平屋が建ち始めたのです。日々車窓からの風景は変貌を遂げ、今では昼夜を問わず、車から降りた買物客がゴミ箱にビニール袋や空缶を詰め込む場所に成り代りました。

鬱々と過ごす私に、清々しい物語が届きました。友人が或るフィンランド人のデザイナーに出会ったのです。

曲った木を、そのかたちのままに活かして製作する彼は「農民が自分のために創る道具」の美しさに学ぶ人です。以下は、そんな彼によるひとつの提唱――

野原の真ん中にボンとひとつ、脚の欠けたプラスチック製の椅子が捨てられている写真。並んで、堆積する地層の間に、椅子がそのままのかたちで埋もれている写真。

『この世界から、ナンセンスなモノを無くしたい』

あの日以来、私たちが抱き続けて来た違和感の正体！

土に還るモノと、土に還らぬモノ。

土に還る生活と、土に還らぬ生活。

土に還る言葉と、土に還らぬ言葉。

十月初め、長野市で小出裕章さんがお話をされました。都合で欠席した私に、後日知友から資料が届きました。

「若い人たちにお詫びします」

冒頭を謝罪から始められ、それに続いて四十六億年前の地球誕生、四百万年前の人類誕生の歴史。魚に等しい胎児の姿が語る、絶え間ない生命の連鎖。結論として、わずか二百年間という刹那的時間の中で人間が犯した罪。

質疑応答の際、栃木県に住む十歳の少女から受け取った手紙を紹介されたそうです。

「四十年も働いたのに、先生がかわいそう。原発のない未来をーの先生の夢は、私がかねてあげます」

日本がiPS細胞の創成とノーベル賞受賞に沸く最中、私はこの純粋な言葉に打たれました。と同時に、私の内奥に眠っていた一つの言葉が呼び覚まされたのです。

「死んだ人と一緒に食べられるスイカなんかもおいしいんだから。ええ（笑）、いまのバカヤロウはそんなスイカも喰ってねえんだろう。オオバカヤロウだよ！」

高度経済成長期、中央から地方へと急速に波及した生活と精神の均一化に抗^{あらが}って、土着文化の深層へと逆行し続けた舞踏家・土方巽^{ひじかたつみ}による血の叫びです。

まだ見ぬ他者や、今は亡き他者と相親しく交わること。

地上に棲む総ての種に与えられし、唯一度限りの生命。時空を超えた円居を断ち切らんとする愚行、未だ止まず。目下ヒトの為すべきは、原初の時間に身を委ねるコト。

私が秘かにつくられ、地の深みでぬいとりされた時、あなたのおん目は、すでに私の行いを見、それらはみな、あなたの書の中にあつて、私の日々は記され、集められた、その一日さえも、まだなかったのに。

旧約聖書詩篇・第一三九篇十五・十六節
(バルバロ訳 ドン・ポスコ社刊)

土に還る時間と、土に還らぬ時間。



ベラルーシの食卓

ウクライナにも水団^{すいとん}〜ガルーシキスープ

9月22日、突然寒さがやってきた。それまでの、雨のない夏空から、一夜にして北からの高気圧が日本上空を覆った。心もとない肌寒い日、温かいスープが、乾いた心を潤す。日本では、戦時中の食のように伝わっている水団。具沢山にして食べるとうどんとは違った粉もののメニューにうれしくなる。

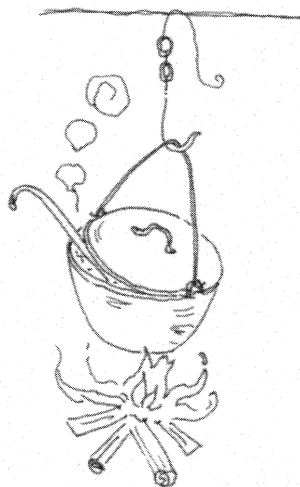
ウクライナにも、水団料理があった。軽い塩味に香草を入れて、少しエスニックな気分です。

<材料>

玉ねぎ 1個・卵 1個・ニンジン 中1/2本・小麦粉 大さじ5
ジャガイモ 中3個・塩 小さじ1・豚薄切り肉(牛でもOK) 100g
セロリの葉 1本分・スープの素 適宜・黒こしょう デイル パセリ 適宜
ローリエ 1枚

<作り方>

1. 鍋に水2リットルを入れ、火にかけて沸騰させる。
2. 玉ねぎはみじん切り、ニンジンは短冊切り、ジャガイモは角切り、肉は細切りにする。
3. 1の鍋にブイヨン、玉ねぎ、ニンジン、肉、ローリエを入れ、しばらく煮て、ジャガイモを入れる。
4. ボウルに卵を割り入れて溶き、小麦粉を加えて練る。
5. 4をスプーンですくい、3の鍋に落とし入れる。
6. 塩・こしょう・デイルで味を調え、パセリのみじん切りを散らす。



モスクワ便り



今秋、プーシキン美術館で『ル・コルビュジエ 創作の秘密』展が開催されました。これは1987年にコルビュジエの生誕100周年を記念してパリで開かれた展覧会以来の大規模なもので、開催までに2年を要しました。しかも開催地はモスクワのみです。展覧会は5部構成で、出品数は400点を超えます——絵画、グラフィック・アート、タペストリー、写真、彫刻、書籍、設計図面、建築模型、さらにコルビュジエがデザインした家具も展示されています。かつてコルビュジエの絵画がロシアで展示されたことは一度もありませんでした。しかし今回の展覧会の主催者は30点もの絵画をモスクワに送ってきたのです。

20世紀の著名なフランス人建築家ル・コルビュジエはスイスで生まれ、フランスで暮らし、合衆国・アルゼンチン・日本・ロシアで活動しました。規格住宅を考案し、ガラスとコンクリートで構成された街区を建設し、「垂直都市」構想を提唱しました。そしてパリの中心部をすべて取り壊してニューヨークのような垂直都市を建設するという、パリ改造計画を提案しました。

展示内容の大半が、コルビュジエとロシアの関係をテーマにしています。巨匠は三度モスクワを訪れています（1928、29、30年）。彼はこの街で活動したのです。モスクワの中心部にある建物の一つは、彼が第二次世界大戦以前に設計した中でも最大のものです。「輝く都市」の名称で世界に知られているモスクワ改造計画は、本当の意味での革命でした。首都の歴史的な中枢の完全な破壊を前提としていたからです！都市モスクワは20世紀初頭の新しい世界の核となったにもかかわらず、いまだに昔ながらのアジアの農村と同じ構造をしている、とコルビュジエは指摘しました。クレムリン、大きな教会、ポリショイ劇場といった大規模な歴史的建造物は保存する方針でしたが、1812年のナポレオン戦争の大火後に建てられたモスクワの大部分の街区は取り壊さなければなりませんでした。理論はラジカルですが、しかしル・コルビュジエは破壊者などではなく、快適な世界を創ろうとした創造者だったのです。

開催までに2年を要しましたが、展示期間は2カ月に満ちません。しかし美術館側は、努力は結果に報われたと話しています。かつてロシアでこのようなル・コルビュジエが紹介されたことは一度も無かったのですから。

イリーナ・ニコラエワ（モスクワ事務局）

振替用紙のメッセージから



◎私は真実を受け止めます。真実を伝えて欲しい。わからないことはわからないと、かくすことなく。

◎少額ですが、なにかのお役に立てていただければ幸いです。

◎おもいおもいに想うKOTO

◎7月7日の加藤登紀子さんのコンサートで「ふくしま・うた語り」を聴きうたの力、強さ、を感じました。スタッフの皆さん、応援しています。

◎微力ながら応援したいと思います。

◎お暑いですね。どうか皆さんお氣をつけて！

◎原発に反旗をひるがえす人が増え、柏崎刈羽の原発運動が正しかったと今は胸を張れます。損得にしばられない人々の参加を期待します。

◎去年の悲劇、今年起きている台風でもない時の大雨大洪水。各地で大変な被害を受けています。私は昨年秋季主人が倒れ、手術で大変でしたが2月末に退院できました。よく助かったと言わ

れています。

◎日本の子供たちや若者が、希望をもって過ごせる社会になって欲しい。

◎何カ月か前、福島のホテルハワイアンズに遊びに行きました。一泊した朝、ホテルのロビーで宿のスタッフが「THANK YOU FROM FUKUSHIMA」のステッカーを配っていました。「こういう時期に来てくれてありがとう」と言われ私も涙ぐんでしまいました。少しでもお役に立てれば！

◎少しですがお役に立てばと寄付します。一日も早く原発に頼らない日本にしたいです。

◎「ふくしま・うた語り」を聴きながら、また悔し涙が出てきました。

◎行動力がないのでお金でごめんなさい。

◎随想『魂の居場所』、深いところに届きます。ありがとうございます。

◎大飯原発再起動には怒りを覚えま

す。原発0社会にしていきたいと思います。

◎資料を送って頂きありがとうございます。

◎ボディケアに行けませんのでその代わりに

◎今できることをしています。ガンバレ！

◎少額ですが長く支援していきたいと思っています。

◎いつも本当にありがとうございます。これからも福島をよろしく願います。

◎8月4日、高松での政府の公聴会に出席しました。7分+12分の発言。勿論即廃炉と福島の友人達の代弁をして来ました。半日しか準備時間がとれず、残念。アリバイ作りに私たちを利用しないで欲しい

◎本当に良い世の中になったとみんなが感じるまであきらめません。東北の皆さんによろしくお伝え下さい。

◎震災から1年半、福島のこども達の

健康と幸せをますます願わずにはいられません。

◎福島の皆様、明るい希望をもって、がんばって下さい。

◎福島への支援は原発ゼロへの支援です。

◎子育てサークルのママ友たちに「ランドゼロ」を読み伝えて、JCF入会を勧めています。会員になってくれるといいな。

◎わずかですが続けていける限り送金したいと思います。皆様の御健康とご活躍を祈っております。

◎これからもずっとできることをしていければと思います。

◎私は2011年3月NHKラジオ「命の対話・凜として生きる」で手紙を紹介して頂いた者の妹です。今回は亡くなった兄の気持ちを寄付させて頂きます。命を救うために役立てて下さい。

Здра в ст вуйте!

娘と一緒に、コンサートのお手伝いをしました！

坪根 智美



私は原発事故後、体に異変を感じ去年の11月末に当時首がすわったばかりの娘と東京の練馬区から松本市に母子避難をしてきました。

JCFの事務局に初めて来たのは、年明けに行われた原発事故で松本市内に避難してきた人と地元の方を繋げるための目的で行われた意見交換会でした。その後も事務局には事ある事に遊びに來させて頂いたり、食品の放射性物質の測定をお願いしたりしておりました。

松本に來てから半年程度経った頃、娘との生活にもだいぶ慣れてきたので、せめて松本で借りている家の家賃だけでも捻出すべく仕事をしなくてはいいかないなあ……、という思いにかられ、娘を預けるための保育園について調べました。しかし娘の様な未満児の場合は保育料が高く、中途半端に働くと家賃捻出どころではなく、結局保育料を稼ぐだけになってしまい、娘が病気をした時等で仕事をお休みした場合は、逆に生活が大変になる可能性があるという事に気がつき、どう踏み出したら良いのか悩んでおりました。

そんな時に、私の状況を知った事務局長の神谷さんから

こんにちは！



『秋口に加藤登紀子さんのコンサートがあるのでアルバイトをしてみませんか?』とお話しを頂き、本当にありがたくて二つ返事で受けさせて頂きました。

勤務時間は午前中のたった2時間……。しかしそんな事情を知らない娘は当然おかまいなしで、眠くなると事務局中に響き渡る様な声で毎日泣いていました。

泣くのが仕事であるとも言える年齢の娘を同伴しつつ、働かせて頂ける環境と雰囲気を作って下さった事務局の皆様には本当に感謝しています。この気持ちを大切にしながら恩返しをする気持ちでこの先もお手伝いができたら良いなあ、と思っております。

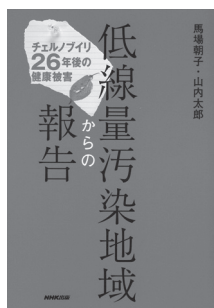
働き始めてから1カ月半、ハイハイしかできなかった娘は現在スタスタ歩けるようになりました。そんな育ち盛りの娘に私も負けじと日々精進したいと思います。

何かのうちに、事務局までお電話を頂いた際、電話口の奥でキヤーキヤー騒いでいる声がしたらきつとそれは娘です(苦笑)。これからもご迷惑をおかけする場合が多々あるとは思いますが宜しくお願い致します。

コンサートが終わって坪根さんのアルバイトも一旦終了、杏奈ちゃんの笑顔や泣き声も消え、すっかり寂しくなりました。今度杏奈ちゃんに会えた時の成長ぶりが楽しみです。(事務局)

低線量汚染地域からの報告

馬場朝子・山内太郎



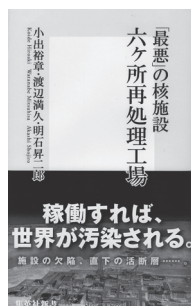
低線量汚染地域からの報告
チェルノブイリ 26 年後の健康被害
著者：馬場朝子・山内太郎
発行：NHK 出版
定価：1400 円＋税

Book

今年 9 月に放送された、NHK・E TV 特集「チェルノブイリ原発事故・汚染地帯からの報告」の書籍化。チェルノブイリ原発事故から 26 年後のウクライナの低線量汚染地域を訪ね、住民、医療・政府関係者への取材から、いまもなお人びとに影響をあたえ続けている原発事故の実態を報告する。

「最悪」の核施設 六ヶ所再処理工場

小出裕章・渡辺満久・明石昇二郎



「最悪」の核施設 六ヶ所再処理工場
(集英社新書)

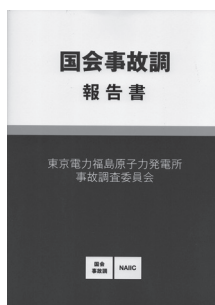
著者：小出裕章・渡辺満久・明石昇二郎
発行：集英社
定価：700 円＋税

Book

青森県六ヶ所村にある「使用済み核燃料再処理工場」は、本格的に稼働すると、原発が一年で放出する放射能を一日で放出すると言われている。また、施設直下には活断層が走っている。もしこの再処理工場で大事故が発生すれば、日本のみならず地球全体に災厄をもたらす。

国会事故調 報告書

東京電力福島原子力発電所事故調査委員会



国会事故調 報告書

著者：東京電力福島原子力発電所
事故調査委員会
発行：徳間書店
定価：1600 円＋税

Book

福島原子力発電所事故はまだ終わっていない。原発事故は、決して「想定外」ではなかった。政府、規制当局、東京電力の「不作為」による「人災」こそがシビリアクシデント（過酷事故）の根本原因だと断定した国会事故調の報告書全文を掲載。（本書帯より）

グスコブドリの伝記

司 修

Book



グスコブドリの伝記

原作：宮澤賢治

文と絵：司 修

発行：ポプラ社

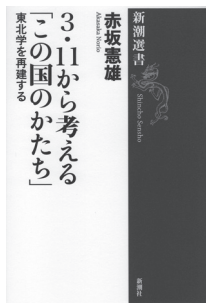
定価：1300 円＋税

賢治の理想郷、イーハトーブの世界を、青を基調とした水彩画で幻想的に描いた絵本。地震・火山、冷害、早魃など、東北地方をたびたび襲う自然災害を題材とした作品だが、〈3・11〉を経験したいま、グスコブドリの物語がわたしたちの身近に迫ってくる。

3・11 から考える「この国のかたち」

赤坂憲雄

Book



3・11 から考える「この国のかたち」 東北学を再建する

著者：赤坂憲雄

発行：新潮社

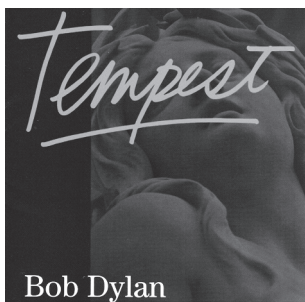
定価：1200 円＋税

3・11大震災から1年数カ月、「東北学」を提唱する著者が、東北の被災地をめぐる歩きながら考えた、これからの東北そしてこの列島のゆくえ。近代から開発された港湾や干拓地、田畑が津波によって渦や原野に還っていく風景は、50年後の人口八千万人の列島を黙示する。

テンペスト

ボブ・ディラン

CD



「テンペスト」

ボブ・ディラン

発売：ソニー・ミュージック

定価：2520 円（税込）

今年デビュー50周年となるボブ・ディランの通算35作目となるオリジナル・ニュー・アルバム。タイタニック号の悲劇を14分にわたって歌うアルバムタイトル曲「テンペスト」、故ジョン・レノンに捧げた感動的な「ロール・オン・ジョン」など、全10曲を収録。



第 93 号

発行日 2012 年 10 月 26 日

発行人 鎌田 實

発行所

日本チェルノブイリ連帯基金

イラスト題字 貝原 浩

イラスト 樫野ひかり

南山仁美

スタッフ 神谷さだ子

布山みな子

横内香苗

中澤啓子

協力 寺島仁美

J I M-N E T

風樹 光

坪根智美

印刷 電算印刷

■編集後記

秋になり、放射能測定のために色々な方からキノコが持ち込まれた。キノコを採るのも食べるのも大好きだという方が、採ったきのこを事務局で用意した箱に一つずつ大事に愛おしむように移していく。検体食品は測定の後は破棄するのに…その扱いを見ているとその方のキノコに対する気持ちが伝わってくる。「これ美味しいキノコなんです。こういうものが食べられない世の中なんてダメですよ!!」穏やかな方のその時だけ激しい言葉がいつまでも耳に残った。(布山)

販売物紹介

Book

・「チェルノブイリからの伝言」

J C F 編 (オフィスエム) 1200 円

CD

・「小室等／ベラルーシの少女」

(8cm シングル盤) 1000 円

◆がんばらないレーベル C D

・「ふくしま・うた語り」

1500 円

・「ヴラダン・コチ／ふるさと」

2500 円

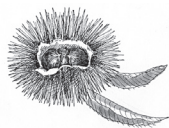
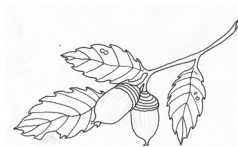
・「坂田明／ひまわり」

2500 円

ドクターかまちゃんの寒天ゼリー

1000 円

*販売物の詳細は事務局にお問い合わせ下さい。



●特定非営利活動法人

日本チェルノブイリ連帯基金 (J C F)

〒 390-0303

長野県松本市浅間温泉 2-12-12

TEL 0263-46-4218 FAX 0263-46-6229

E-mail asama@jcf.ne.jp

Website http://jcf.ne.jp





サブリーンの家

サブリーン・アブドル・ズフル

14歳 バスラ

サブリーンはバスラの郊外で暮らしています。
家は農家で、ヤギや牛がいるそうです。

今は抗がん剤で髪の毛が抜けていますが、
頑張って治療しています。

元気になったらお家に遊びに行きたいですね



JCF